

「夢がふくらむ 空・宇宙の絵本」の展示について

7月7日の七夕は、織姫と彦星の伝説に思いを馳せながら、多くの人が夜空を見上げる日です。また、夜空には、ギリシャ神話の神々や英雄の姿を星々に重ねて語り継がれてきた星座も輝いています。

人々は昔から星や宇宙に夢や願いを託し、その想像力は現代の最先端技術による宇宙開発や新たな発見へとつながっています。

今回は、「夢がふくらむ 空・宇宙の絵本」と題して、星の物語から最新の宇宙開発まで、さまざまな絵本を展示します。夏の夜、ご家族で空や星、宇宙について語り合うひとときをお楽しみいただければ幸いです。

なお、期間中は、約30点の絵本を展示・貸出します。

- 展示期間 令和8年6月26日（金）から7月28日（火）まで
○展示場所 1階 絵本の展示コーナー

【展示資料例】

書名	著者	出版者	出版年月
うちゅう	ステイシー・マカナルティー／作, スティービー・ルイス／絵, 千葉 茂樹／訳	小学館	2025.11
空とぶ馬と七人のきょうだい	イチノロブ・ガンバートル／文, バーサンスレン・ボロルマー／絵, 津田 紀子／訳	廣済堂あかつき	2021.6
種子島ロケット打ち上げ	濱 美由紀／作画	小学館	2017.11
月の満ち欠けのひみつ	関口 シュン／絵・文	子どもの未来社	2013.3
地球と宇宙のおはなし	チョン チャンフン／文, 山福 朱実／絵, おおたけ きよみ／訳	講談社	2009.7
12の星のものがたり	tupera tupera／さく	ヴィレッジブックス	2007.6
たなばた	君島 久子／再話, 初山 滋／画	福音館書店	1976.7

※子ども読書相談室 絵本の展示コーナーについて

県立図書館では、季節ごとにテーマを決めて絵本の展示コーナーを設け、ふだんは書庫にある古い絵本も、テーマに合わせて紹介しています。